

接種
加速化

令和3年9月定例議会・臨時議会の議案等から

コロナワクチンの円滑・迅速な接種

市議会公明党は、6月議会、9月議会等で、新型コロナウイルスワクチンの円滑・迅速な接種を訴えてきました。

- 新型コロナウイルス対策事業（補正予算2億4,336万円）
新たに松山下コロナワクチン接種会場を開設。

【参考】松山下公園総合体育館の集団接種

- ・実施日：1回目 9月25日、26日、10月9日、10日
2回目 10月16日、17日、30日、31日
- ・対象者：12歳以上のコロナワクチン1回目未接種の市民
- ・ワクチン：ファイザー製
- ・予約開始日：1回目 9月実施は9月6日から
10月実施は9月17日から
- ・JR木下駅と北総線千葉NT中央駅から無料送迎バス運行

【参考】当市の接種拡大・前倒し等の状況

- 牧の原モア集団接種会場の接種枠拡大

7月13日	7, 8月分の予約枠追加
8月17日	9月分の予約枠追加
9月6日	10月分の予約枠追加

- 予約開始前倒し

年齢（歳）	当初予約開始日	前倒し後
55～59	8月17日から	8月5日から
50～54	8月24日から	〃
40～49	8月31日から	〃
12～39	9月30日から	9月6日から

- 中学生対象の印西総合病院での接種

1回目 9月19日、2回目10月10日
(追加実施) 1回目10月31日、2回目11月21日

- 妊娠中の方の接種予約受付開始（8月20日から）

請願を
採択

9月議会 請願書審査から

- 「教育環境改善に関する請願書」の審査を行い、採択されました。市議会公明党も賛成しました。
- ・内容は、小規模特認校制度（※）の導入、スクールバスを活用した柔軟な就学の実施などです。
- ・本年7月26日に「第2次印西市学校適正規模・適正配置基本方針」について、小規模特認校制度も含めて印西市学校適正配置審議会に諮問されており、その審議が注目されます。
- ※小規模特認校制度は、学校選択制の一つである特認校制を小規模校で実施するもので、少人数での教育の良さを生かしたきめ細かな指導や特色ある教育を行うものです。

9月議会 決算審査から

- 令和2年度決算は、特別定額給付金事業（1人に10万円）、小中学校ICT整備事業等により過去最大の決算額となりました。（歳入総額約584億円（60%増）、歳出総額約547億円（59.6%増）です。）
- 主な財政指標は以下のとおりです。実質公債費比率は改善されていますが、経常収支比率は横ばいで財政構造の硬直化は改善していません。

	令和2年度	令和元年度
経常収支比率	86.8%	87.0%
財政力指数	1.07	1.04
実質公債費比率	0.1%	0.7%

通学路
の安全

安全対策緊急要望書提出

市議会公明党は、議会質問に先立ち、7月8日、「子どもの登下校時の安全対策に関する緊急要望書」を市長及び教育長に提出しました。



●市の対応状況に関する議会質問・答弁

- Q 八街市の事故を受け、通学路等の危険箇所の総点検は。
- A 通学路緊急点検実施と危険箇所の報告を各学校に依頼。教育委員会で取りまとめ、通学路安全対策検討連絡会議等で改善策を検討した。
- Q ガードレール等安全策の具体的な検討状況は。
- A ガードレール等構造物設置を5か所、路面標示による注意喚起を12か所で予定。順次実施していく。

※写真撮影時のみマスクを外しました

※令和3年9月30日時点の情報

花火訴訟

9月議会 補正予算から

- 訴訟事件に要する経費（1,479万円）が追加提出され、可決されました。
- 本件は、平成28年8月の花火大会中止に関して、業務委託業者から市に対して委託料等の支払いを求めた請求等について、令和3年9月15日、千葉地裁判決内容が確定したことに伴う補正予算です。
- 市からは、「本事案の総括について市長から指示があり早期に取り組む。市民の皆様にご心配をおかけしたことに詫言申し上げる。」等の発言がありました。

9月定例議会 会派公明党代表質問から

コロナ禍の克服

- Q 高齢者へのワクチン接種進捗と感染者数推移の関係性に関する受け止めは。
- A 60歳以上の感染者割合は大幅に低下しており、ワクチン接種の効果は大きいと考える。
- Q 39歳以下の若い世代への接種の取組みは。
- A 39歳以下の予約開始を9月6日に前倒しした。予約枠も可能な限り拡大したい。
- Q 政府は8月3日、入院患者以外は自宅療養を基本とし、宿泊療養も活用する方針を自治体に通知。25日には感染症法の規定に基づき、県と市が連携して自宅療養者等に対する生活支援を行うよう求めている。療養方針改訂における市の役割は従来から変更ないのか。
- A 県から8月31日、市町村との連携について照会があったので、県と連携できる事業について検討したい。

ポストコロナに向けた経済、生活再生

- Q 観光・飲食産業を支援し、利用する市民にも喜んで頂ける支援策の実施は。
- A 今後、感染状況、ワクチン接種状況等を注視し、最も効果的な事業を検討中。

高齢者の移動の不便解消

- Q ふれあいバス無償化の制度継続は。
- A 当面の間継続することとし、廃止は考えていない。(市長答弁)

デジタル化の促進

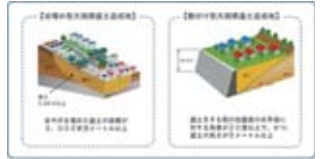
- Q 行政手続きのデジタル化の進捗状況は。
- A 令和4年度末までにオンライン手続きを求められている27手続きのうち19について、マイナポータルから申請可能。

グリーン化の推進

- Q 地方創生における再生可能エネルギー導入拡大は、まず必要な人材の確保から検討しては。
- A 脱炭素社会実現に向けたグリーン人材の派遣について、その詳細な内容の情報収集をしたい。
- Q 太陽光や風力発電の導入目標検討は。
- A 現在策定している次期環境基本計画の中で検討する。

防災・減災・災害対応力の強化

- Q 盛り土について市では元年度に大規模盛り土造成地マップを作成し81か所が公表されているが、その後の増加は把握されているか。
- A 宅地開発に伴う造成は、開発許可制度の審査で安全性確認を行っている。



子育て安心社会の構築

- Q 産後健診対象者の明確化は。
- A 対象者に流産や死産を経験した女性も含まれるので、市ホームページでの周知と、各医療機関とも連携し、対応に努める。

市民相談 1202件 声がかたちに



十字路改修
【六合小学校入口】



看板設置
【平岡】



8月23日豪雨時の倒木の除去
【岩戸・竹袋】



雑草の除去
【千葉竜ヶ崎線・木下地先】



藤江研一

ご意見・ご要望をお寄せ下さい！

〒270-1349
千葉県印西市戸神台 1-18-2-901
TEL/FAX:0476-45-2475

<https://www.komei.or.jp/km/fujie-kennichi-inzai/>

浅沼美弥子

ご相談はお気軽に！

〒270-1323
千葉県印西市木下東3-13-9
TEL:0476-42-0999
FAX:0476-42-0779

<http://asanuma-miyako.com/>



発行責任者
会派代表 浅沼美弥子